

保証書

保証期間	対象部品	期間 (お渡し日より)
お引渡し日	本体	2ヶ年
	平成	年 月 日
お客様	住所	
	お名前	様
	電話	

お引渡し日、お客様名、施工店名が不明の場合、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

保証の対象

介護用スロープ「フラップロード」本体といたします。

保証内容

取扱説明書・その他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。

保証期間

当該製品の施工完了日 (お引渡し日) から起算して2年間。

免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

1. 取扱説明書や表示ラベル・カタログなどに記載された使用方法から逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合 (例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、操作上の注意内容不励行による破損)
2. 表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取付けられた場合の不具合 (例えば、積雪強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など)
3. 商品又は部品の経年変化 (使用に伴う消耗・磨耗など。ステップ材の反り、ひび割れ、ささくれ、変色、よごれ、ネジ、ボルトの緩みなど) や経年劣化 (変質・変色など) またはこれらに伴う不具合。
4. 自然現象や住環境に起因する樹液の染み出しなどに起因する不具合 (例えば、凍結、かび、さび発生など)
5. 環境が特に悪い地域又は場所に取付けられたことに起因する腐食及び不具合。
(例えば、海岸地域での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア車の排気ガスなどの付着によって起きる腐食や塗装剥離、異常な高温・低温・多湿による不具合)
6. 天災その他の不可抗力 (例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など) により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
7. 実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
8. 犬、猫、取、ねずみ、虫など小動物の害、又はつるや根などの植物の害による不具合。
9. 使用者や第三者による不当な修理や改造 (必要部品の取外し含む) に起因する不具合。
10. 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合。又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
11. 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合。

* 保障期間経過後の修理・交換などは有料といたします。

* 本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合はお問い合わせください。

介護用スロープ 『フラップロード』 取扱説明書

このたびは、当社商品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後もしすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■安全のため必ずお守りください。

この安全上の注意をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、守らないと人身事故及び家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

用語の説明

- ▲ **警告** …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」
- ▲ **注意** …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うまたは物的障害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

警告

- アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗装等絶縁処理をしてください。
- 腐食の恐れのある接着剤や化学製品を使用する場合には、商品と接触しないようにするか部分を完全に養生してください。
- 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、改造は行わないでください。*思わぬケガをすることがあります。
- 作業を行う時はスベリ止めの付いた手袋をしてください。
- 積雪や低温になりますと、ステップ表面が凍結し滑りやすくなりますので乗らないでください。
- 長期間積雪や水などに埋没させないでください。
- ステップ材を土の中やコンクリートに埋め込まないでください。

注意

- 夏場の直射日光下では、表面温度が高くなる場合がありますので、素足で歩かないようにしてください。必ず靴等の履物を使用してください。
- 樹脂は弱酸、弱アルカリ、食塩水、アルコール (水で薄めたもの) には、優れた抵抗性を持っていますが、濃酸、濃アルカリ、また、シンナー、ベンジン等の有機溶剤や石油類は使用しないでください。
- 重い物や鋭利な物を引きずったり、落としたりしないでください。キズ、割れの原因となります。
- ステップの近くで殺虫剤、除草剤は使用しないでください。スプレータイプで石油系、フロン系の場合、接触すると変形、割れが生じることがあります。
- 樹脂は、微小火源には着火しにくくなっていますが、火気には十分にご注意ください。また、70℃以上になると変形しますので、近くで焚き火をしたり高温の物を近づけたりしないでください。
- 本製品は、樹脂材を使用していますので、ビスの締付けには十分注意してください。締付けすぎると部材が割れ、または破損する恐れがあります。
- ステップ材に工具等硬い物を落としたりしないでください。破損する恐れがあります。
- 保管時は、平坦な場所に平置きしてください。また長期間保管する場合、風雨にさらされないようにしてください。
- ステップ表面にコケ・カビが付く場合がありますので、定期的中性洗剤等でこまめに洗ってください。

梱包内容

●アルミ材・ステップ材

品番	名称	略図	数量	品番	名称	略図	数量
1	側枠		R・L各1	5	化粧材		2
2	端部ステップ材		2	6	化粧材カバー		4
3	中間ステップ材		ステップ総枚数-2	37	中間束柱	ステップ材14枚以上	2
4	踏み板		1				

●フラップロード本体取付部品

品番	名称	略図	数量	品番	名称	略図	数量
7	側枠キャップ		4	18	固定金具取付ビス	M4x13ナベドリルネジ	8
8	化粧材キャップ		4	19	端部ステップ材取付ビス	M4x55ナベガイド付き	8
9	玄関側固定金具		R・L各1	20	踏み板取付ボルト	M8x20	2
10	GL側固定金具		2	21	踏み板取付ナット・ワッシャー	M8用	2
11	ステップ材取付ナット	M4ナット	別紙参照	38	中間束柱取付ボルト	M8x20	4
12	固定金具取付ボルト	M8x20	6	39	中間束柱取付ナット・ワッシャー	M8用	4
13	固定金具取付ナット・ワッシャー	M8用	6	40	中間束柱取付ビス	M4x13ナベドリルネジ	4
14	側枠キャップ取付ビス	M4x20ナベガイド付き	8	45	柱固定金具		2
15	化粧材取付ビス	M4x25ナベドリルネジ	別紙参照	46	柱固定金具取付ビス	M4x13ナベドリルネジ	4
16	化粧材取付ビス	M4x13ナベドリルネジ	別紙参照	47	打込みアンカー		スローブ枚数14枚以下6 スローブ枚数14枚以上8
17	化粧材キャップ取付ビス	M4x16皿ドリルネジ	8				

●オプション 補助デッキ

品番	名称	略図	数量	品番	名称	略図	数量
22	大引		2	28	根がらみ取付ビス	M4x20ナベガイド付き	8
23	根がらみ		2	29	束柱取付ビス	M4x13ナベドリルネジ	24
24	束柱		4	30	小口キャップ取付ビス	M4x14皿タッピング1種	8
25	束柱固定金具		4	31	デッキ材取付ビス	M5x70皿ドリルネジ	8
26	デッキ材		2	47	打込みアンカー		4
27	小口キャップ		4				

●オプション 手すり柱取付ベース材

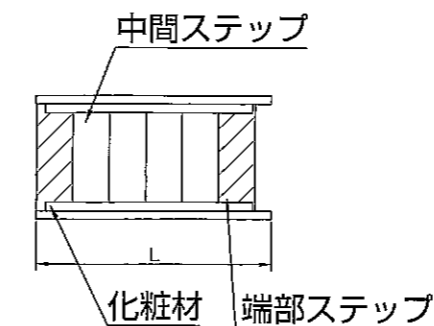
品番	名称	略図	数量	品番	名称	略図	数量
32	ベースプレート		1	35	取付ナット・ワッシャー	M8用	4
33	取付ビス	M4x16ナベドリルネジ	4	36	ベースプレートカバー		1
34	取付ボルト	M8x20	4				

手すり本体は新日軽（株）UD手すり材を使用しています。

●オプション デッキ用柱

品番	名称	略図	数量	品番	名称	略図	数量
41	柱		1	45	柱固定金具		4
42	取付ボルト	M8x20	4	46	柱固定金具取付ビス	M4x13ナベドリルネジ	8
43	取付ナット・ワッシャー	M8用	4	47	打込みアンカー		4
44	柱取付ビス	M4x13ナベドリルネジ	4				

●サイズ一覧表

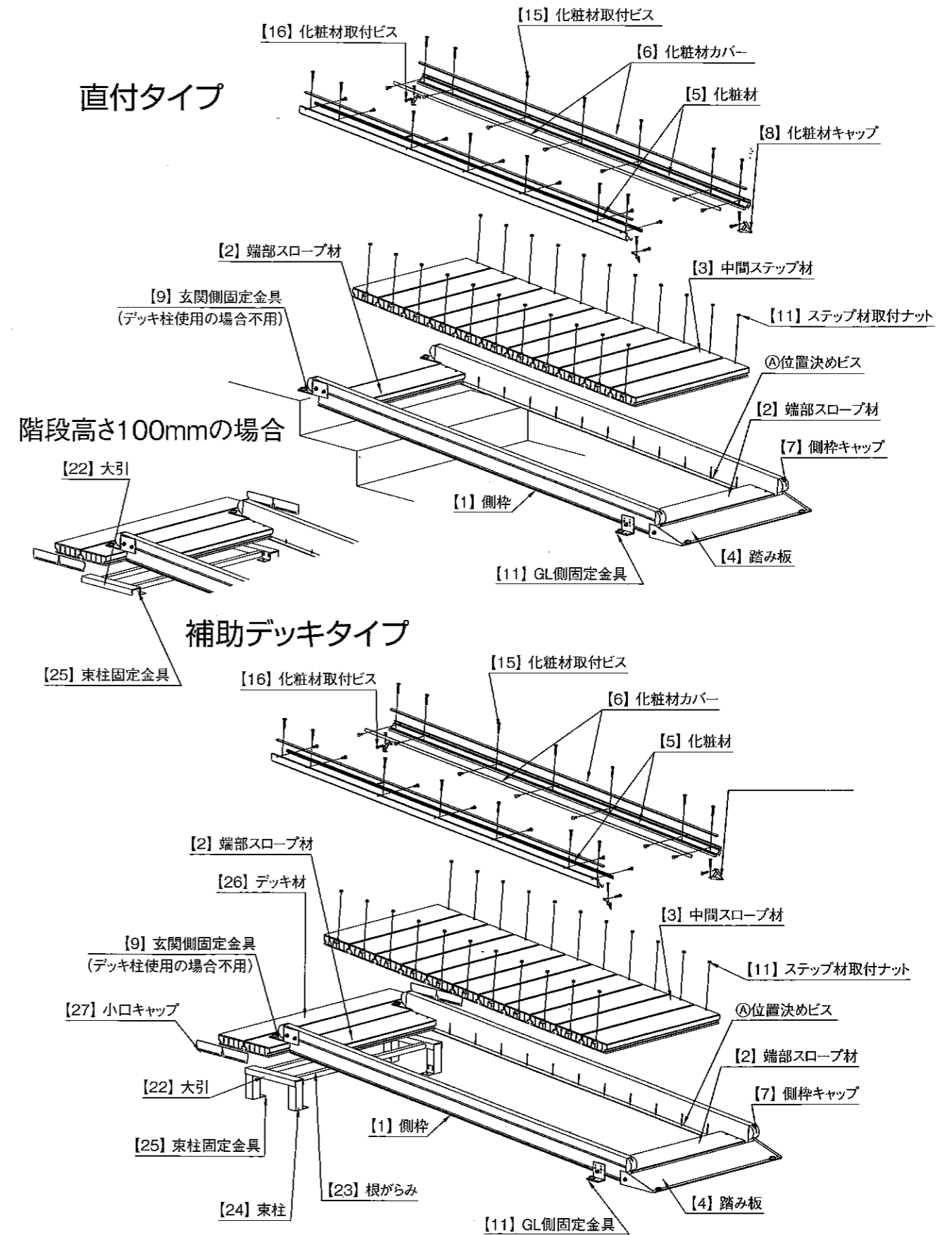


ステップ枚数	L	中間スローブ枚数	スローブ取付ナット数	化粧材取付ビス本数
6枚	1142	4枚	16個	12本
7枚	1324	5枚	18個	14本
8枚	1506	6枚	20個	16本
9枚	1688	7枚	22個	18本
10枚	1870	8枚	24個	20本
11枚	2052	9枚	26個	22本
12枚	2234	10枚	28個	24本
13枚	2416	11枚	30個	26本
14枚	2598	12枚	32個	28本
15枚	2780	13枚	34個	30本
16枚	2962	14枚	36個	32本
17枚	3144	15枚	38個	34本
18枚	3326	16枚	40個	36本

INDEX

- 各部の名称 5
- 設置方法 6
- ① 補助デッキ取付の場合 大引 7
- ② 補助デッキ取付の場合 束柱組立 7
- ③ 補助デッキ取付の場合 デッキ材の取付 8
- ④ 側枠の仮組 9
- ⑤ 手すり及び中間束柱・デッキ柱を取付る場合 9
- ⑥ 玄関・GL固定金具・デッキ柱・中間束柱の仮止メ 10
- ⑦ スロープ設置 11
- ⑧ 踏み板・中間束柱・デッキ柱の取付と固定金具の固定 12
- ⑨ 中間ステップの取付 13
- ⑩ 化粧材・化粧材カバーの取付 14
- ⑪ 手すりの取付 15

■各部の名称



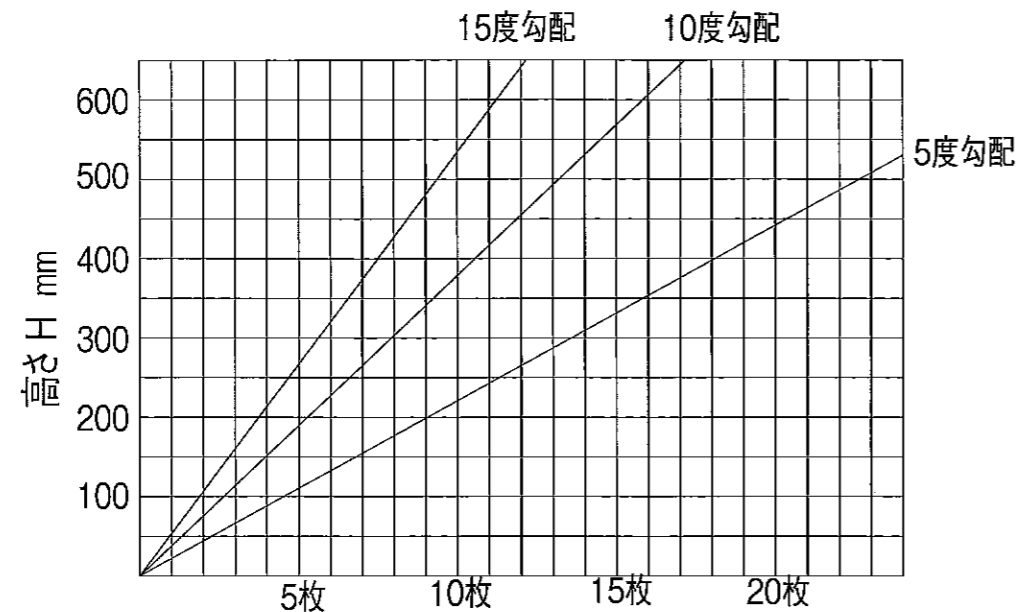
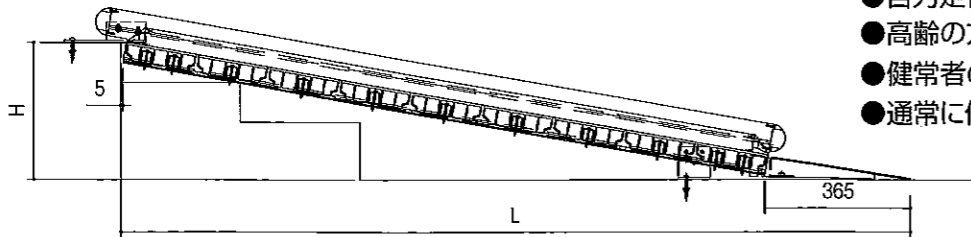
■設置方法

スロープが15度以下になるか、階段寸法を確認してください。
 スロープが階段に当たる場合は、補助デッキ材を使用してください。
 (スロープが階段に当たる場合がありますので、必ず確認してください)

●取付サイズ

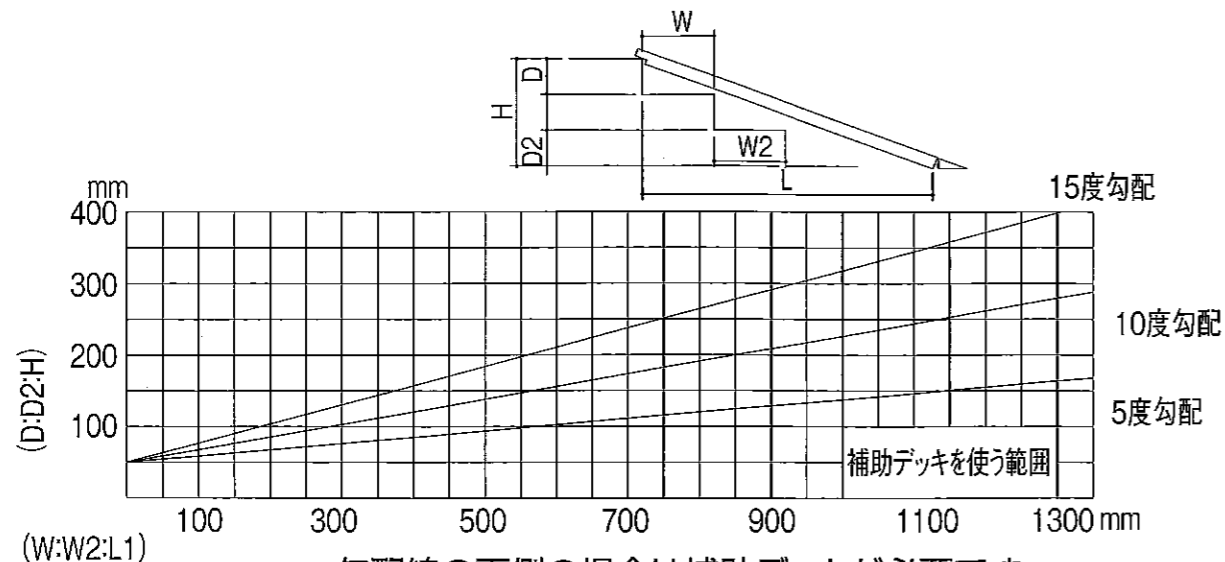
適用段差の目安

- 自力走行の場合……5度勾配以下
- 高齢の方が介護をする場合……7度勾配
- 健常者の方が介護をする場合……10度勾配
- 通常に使用できる限界……15度勾配



高さ H mm と勾配によるステップ枚数の導き出す表

●補助デッキが必要か確認してください

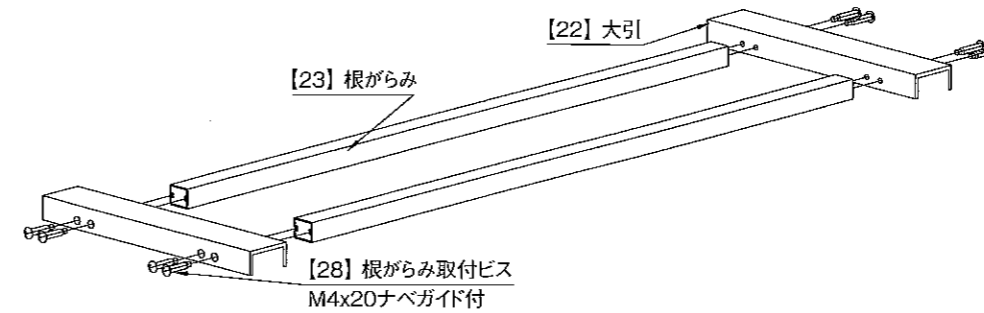


勾配線の下側の場合は補助デッキが必要です。

▲注意：スロープ角度と階段寸法は必ず確認してください。

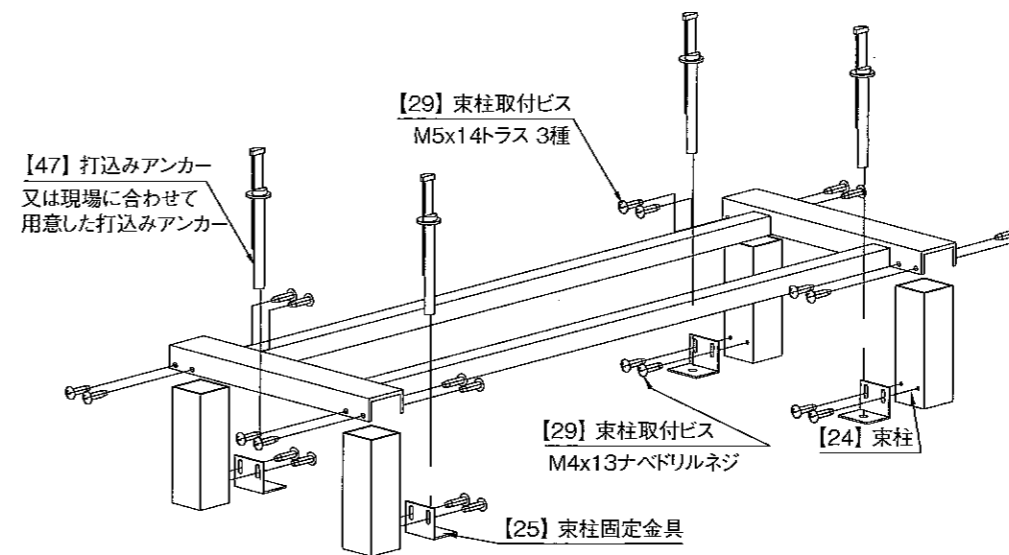
① 補助デッキ取付の場合 大引組立

補助デッキを組立、階段に設置してください。



【22】と【23】を【28】で固定してください。

② 補助デッキ取付の場合 束柱組立

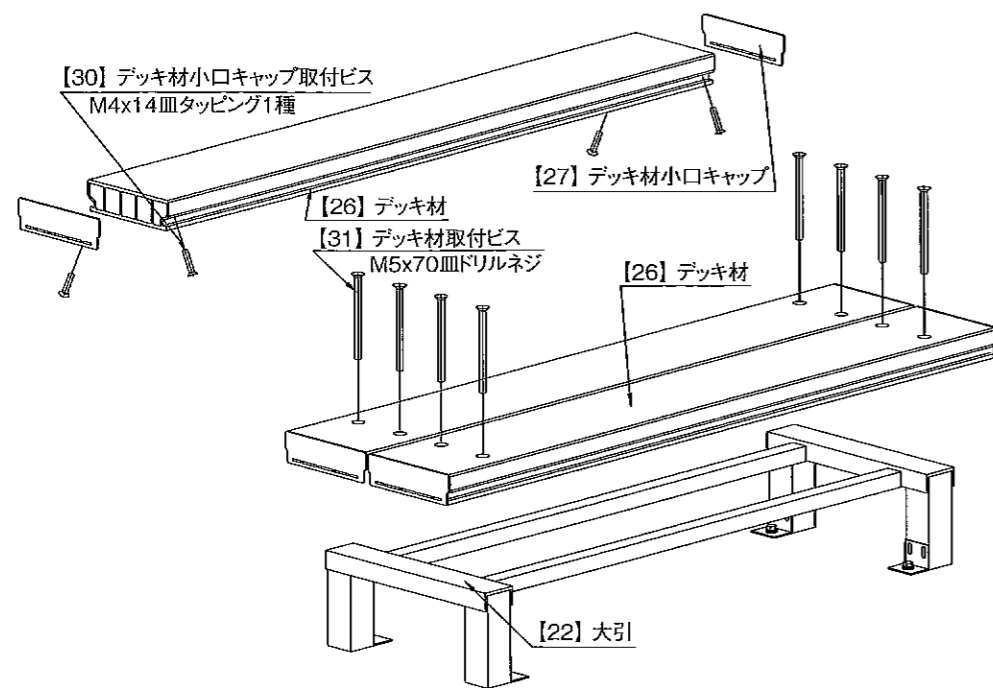


イ 【24】を階段1段高さ-54mmで切断してください。
 ロ 【24】下に【25】を【29】で取付けてください。
 ハ 【24】を【22】に【29】で取付けてください。

- ▲注意：補助デッキは【47】打込みアンカー又は埋込んで固定してください。
- ▲注意：【47】打込みアンカーが使用出来ない場合は現場に合わせて用意してください。

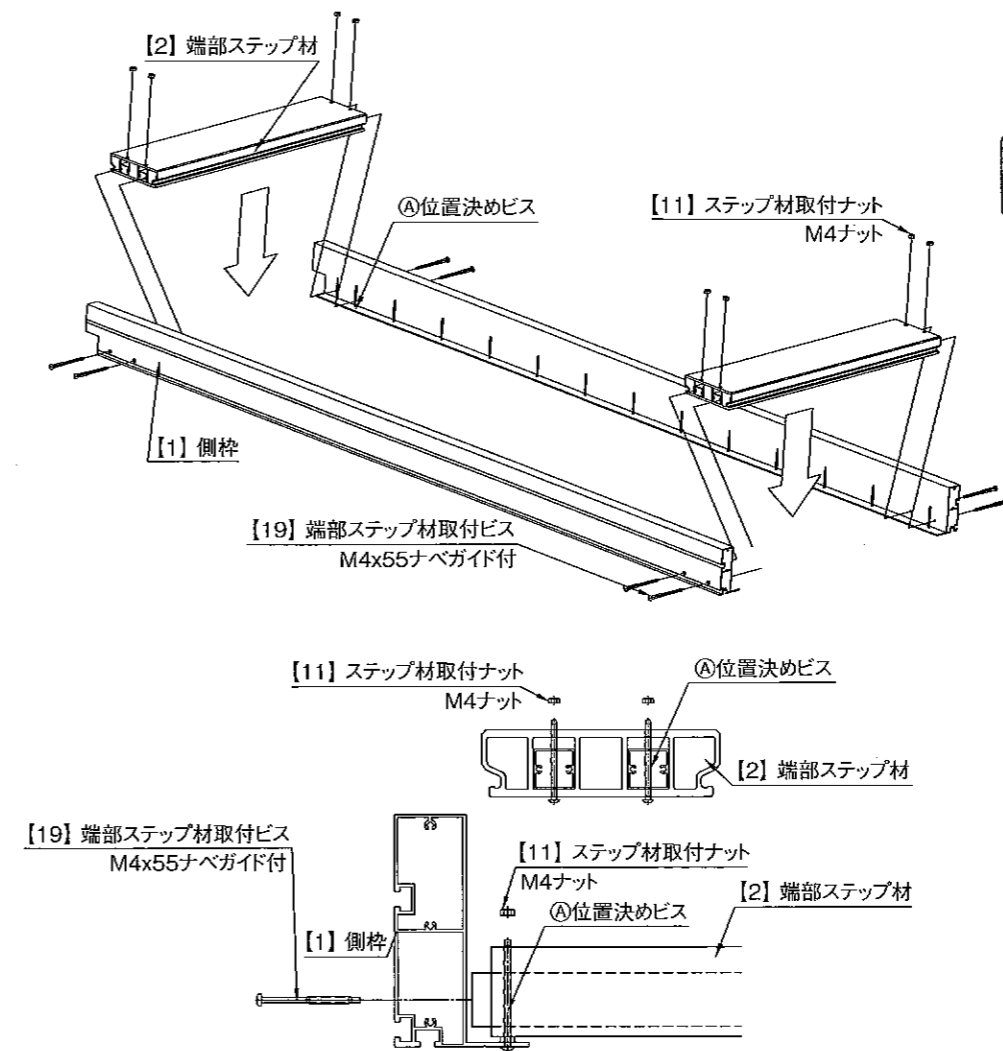
③ 補助デッキ取付の場合 デッキ材の取付

イ [26]に[27]を[30]で取付てください。
 ロ [26]を[22]に[31]で取付てください。



④ 側枠の仮組

【1】のⒶ位置決めビスに【2】を挿入して、【1】側面から【19】と【11】で、【2】を取付てください。



⑤ 手すり及び中間束柱・デッキ柱を取付ける場合

手すりを取付ける場合

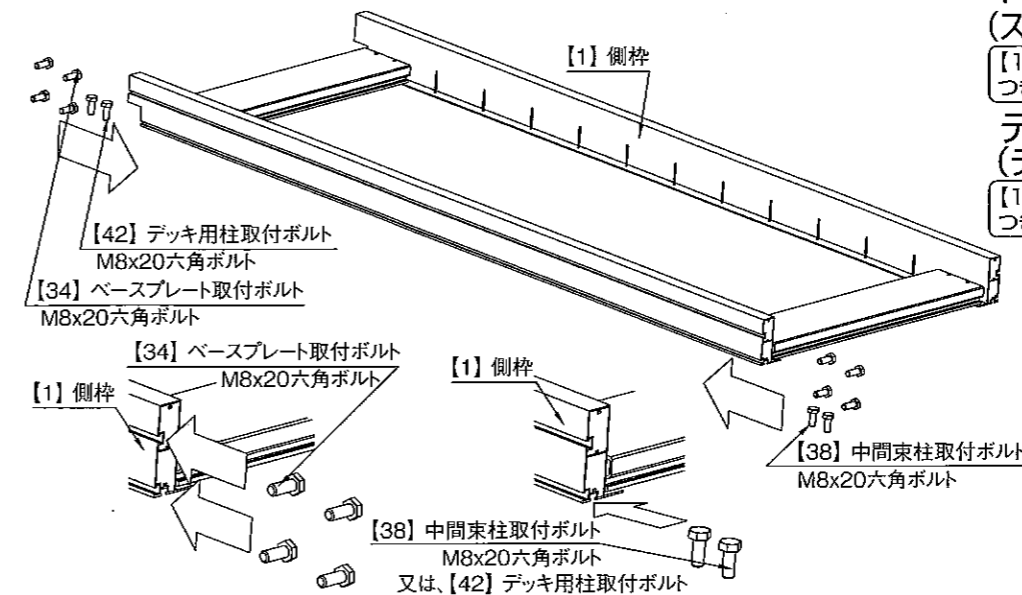
【1】側面に、【34】を手すり柱1本につき、4本挿入してください。

中間束柱を取付ける場合 (スロープ材14枚以上の場合)

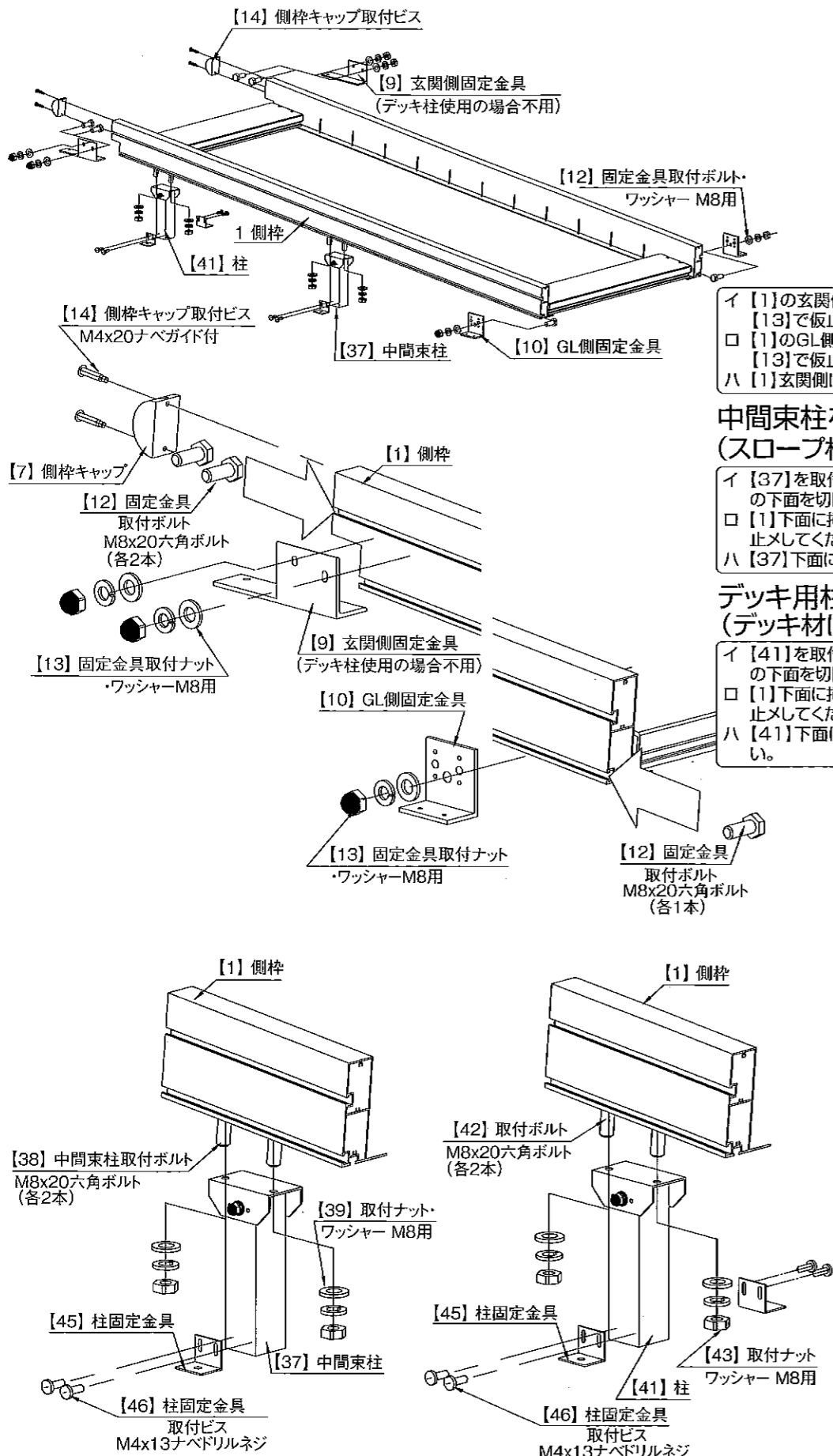
【1】下面に、【38】を中間束柱1本につき、2本挿入してください。

デッキ用柱を取付ける場合 (デッキ材に取付ける場合)

【1】下面に、【42】をデッキ用柱1本につき、2本挿入してください。



⑥ 玄関・GL固定金具・デッキ用柱・中間束柱の仮止め



- イ 【1】の玄関側に、【9】を【12】各2本挿入して、【13】で仮止めしてください。
- ロ 【1】のGL側に、【10】を【12】各2本挿入して、【13】で仮止めしてください。
- ハ 【1】玄関側に、【7】を【14】で取付けてください。

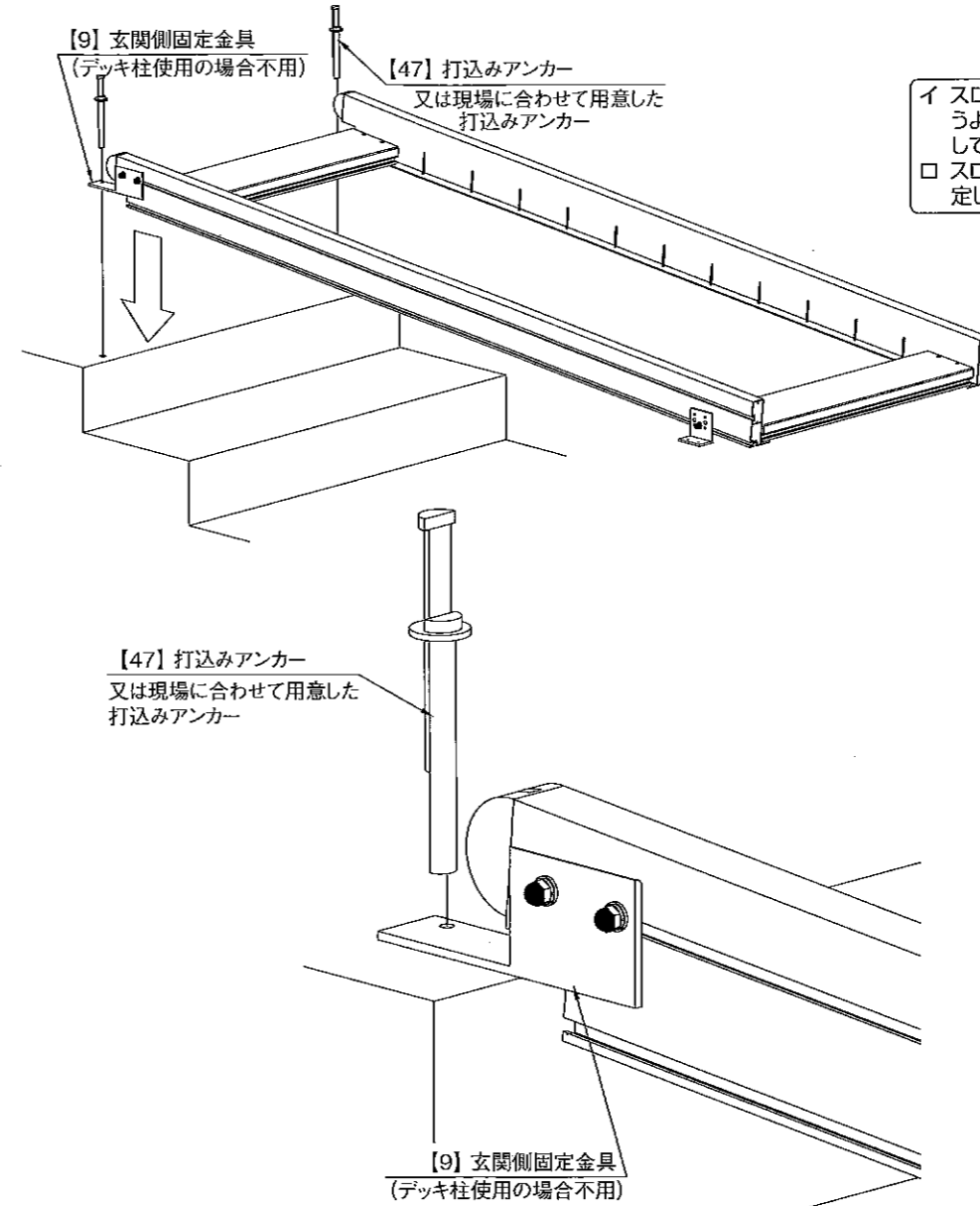
中間束柱を取付ける場合 (スロープ材14枚以上の場合)

- イ 【37】を取付ける位置の寸法に合わせて、【37】の下面を切断してください。
- ロ 【1】下面に挿入した【38】に【37】を【39】で仮止めしてください。
- ハ 【37】下面に【45】を【46】で取付けてください。

デッキ用柱を取付ける場合 (デッキ材に取付ける場合)

- イ 【41】を取付ける位置の寸法に合わせて、【41】の下面を切断してください。
- ロ 【1】下面に挿入した【42】に【41】を【43】で仮止めしてください。
- ハ 【41】下面に【45】を【46】で取付けてください。

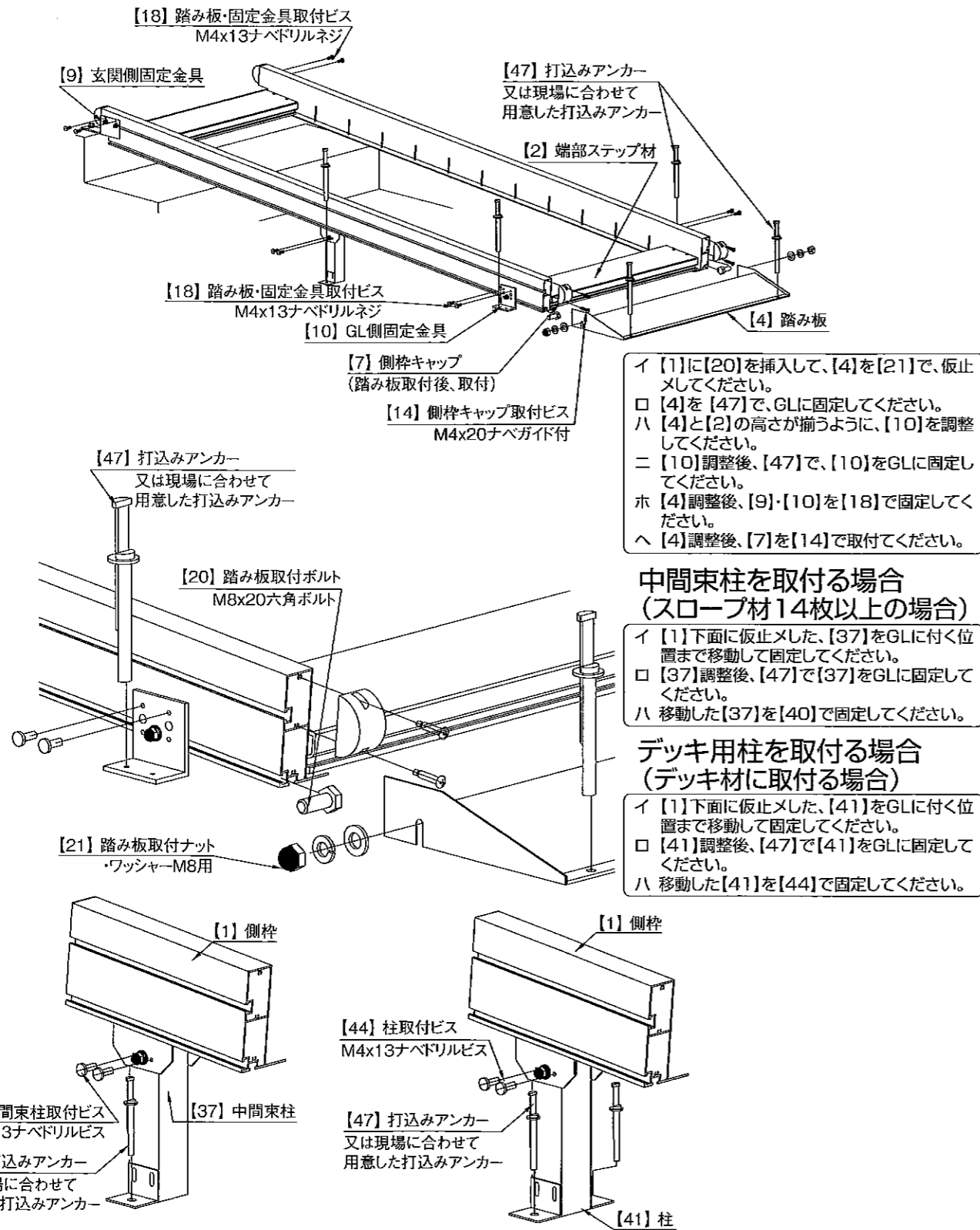
⑦ スロープ設置



イ スロープ上端部ステップ材と玄関の高さが揃うようにスロープの高さを【9】の位置を調整してください。
ロ スロープと玄関の高さが揃ったら【47】で固定してください。

注意: 【47】打込みアンカーが使用出来ない場合は現場に合わせて用意してください。

⑧ 踏み板・中間束柱・デッキ用柱の取付と固定金具の固定



- イ 【1】に【20】を挿入して、【4】を【21】で、仮止めてください。
- ロ 【4】を【47】で、GLに固定してください。
- ハ 【4】と【2】の高さが揃うように、【10】を調整してください。
- ニ 【10】調整後、【47】で、【10】をGLに固定してください。
- ホ 【4】調整後、【9】・【10】を【18】で固定してください。
- ヘ 【4】調整後、【7】を【14】で取付てください。

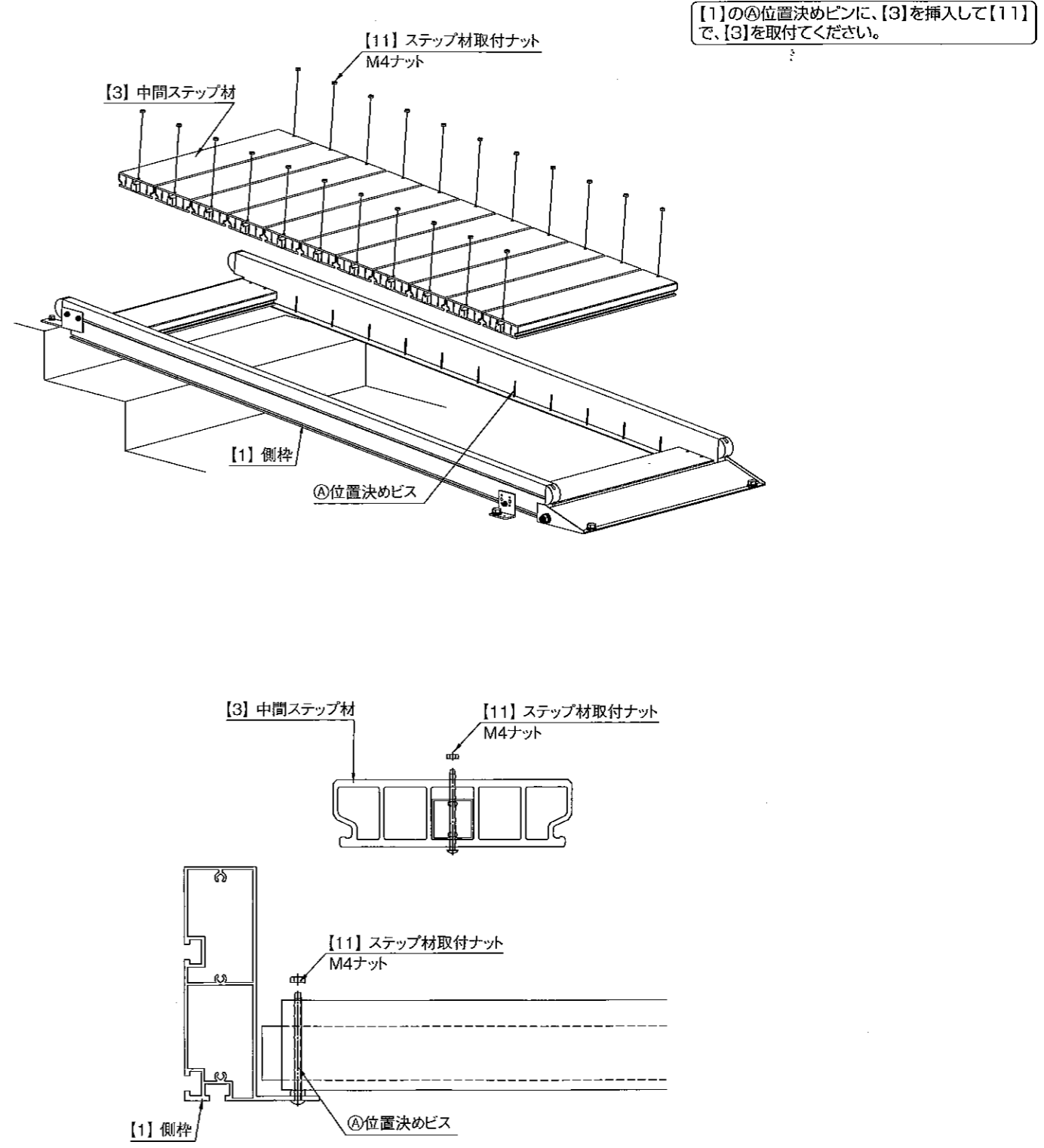
- 中間束柱を取付ける場合**
(スロープ材14枚以上の場合)
- イ 【1】下面に仮止めた、【37】をGLに付く位置まで移動して固定してください。
 - ロ 【37】調整後、【47】で【37】をGLに固定してください。
 - ハ 移動した【37】を【40】で固定してください。

- デッキ用柱を取付ける場合**
(デッキ材に取付ける場合)
- イ 【1】下面に仮止めた、【41】をGLに付く位置まで移動して固定してください。
 - ロ 【41】調整後、【47】で【41】をGLに固定してください。
 - ハ 移動した【41】を【44】で固定してください。

▲ 注意：【37】【41】固定は【47】打込みアンカー又は埋込んでください。

▲ 注意：【47】打込みアンカーが使用出来ない場合は現場に合わせて用意してください。

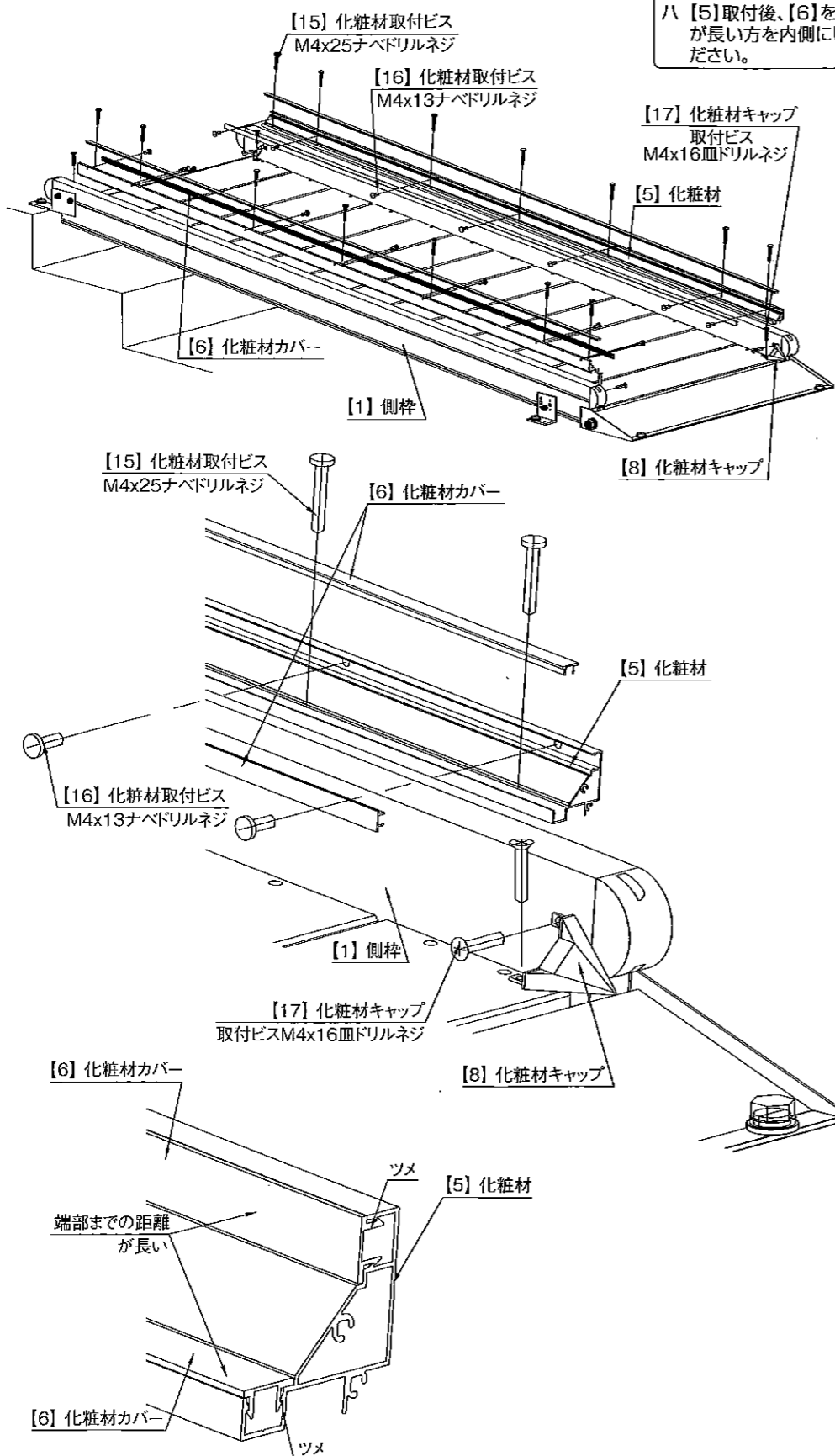
⑨ 中間ステップの取付



【1】のⒶ位置決めピンに、【3】を挿入して【11】で、【3】を取付てください。

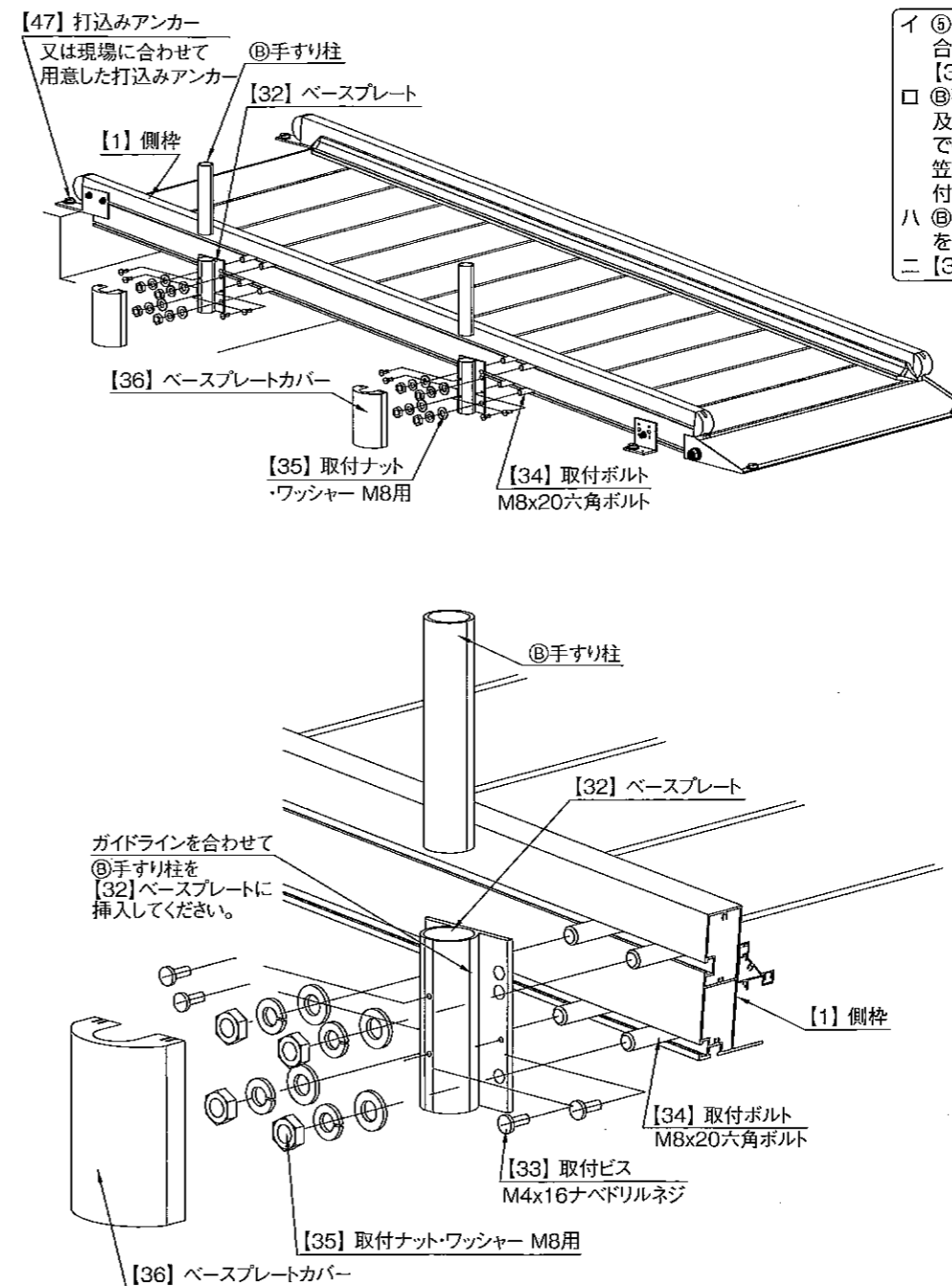
⑩ 化粧材・化粧材カバーの取付

- イ [5]をステップ材と[1]に[15][16]で取付てください。
- ロ [1]とステップ材に、[8]を[17]で取付けてください。
- ハ [5]取付後、[6]をツメから端部までの距離が長い方を内側にして、[5]にはめ込んでください。



⑪ 手すりの取付

- イ ⑥手すり及び中間束柱・デッキ柱を取付る場合で、[1]側面に挿入した[34]に[32]を[37]で、仮止めしてください。
- ロ ⑥手すり柱ガイドラインと[32]ガイドライン及び[32]下端と⑥手すりが揃うように[33]で⑥手すり柱を取付けてください。笠木取付方法は、新日軽(株)UD手すりの取付説明書に従って取付けてください。
- ハ ⑥手すり柱水平・垂直を調整しながら、[32]を[35]と[33]で固定してください。
- ニ [32]取付後、[36]をはめ込んでください。



[32] ベースプレート以外の手すり部材及び部品は、新日軽(株)UD手すり部材を使用してください。

- ▲注意：手すり取付は、新日軽(株)手摺取説に従って行ってください。
- ▲注意：手すり柱が垂直になるように取付けてください。
- ▲注意：玄関側固定金具を必ず[47]打込みアンカー又は現場に合わせた打込みアンカーで固定してください。